

三月三日に思う

西条市人権文化のまちづくり審議会
委員 越智基博



元小学校長。前氷見交友会館長。昨年の2月から、西条市人権文化のまちづくり審議会委員に就任。

全ての人々が平等に生きるために

今からちょうど100年前の1922年（大正11年）3月3日、京都の旧岡崎公会堂において、日本で最初の人権宣言が声高らかに発せられました。「全国水平社創立宣言」です。当時、厳しい部落差別からの解放を求め、全国から集まった人々による「全国水平社創立大会」で読まれたものです。

宣言は、不当な差別を受けてきた人々の差別からの解放を求める熱い思いがこめられているだけでなく、世の全ての人々があらゆる差別を受けることなく、人間の平等と、人間らしく生きていける社会の実現を願ったものなのです。

「人の世に熱あれ 人間に光あれ」とうたわれ、「全国水平社創立宣言」は100年経った今でも色あせることなく輝きを放っています。

今、多くの皆さんは、差別があってはならないという考えを持っていると思います。しかし、

差別をなくそうとする気持ちや行動に対しては、残念ながら全ての皆さんが同じような意識を持っているとは思えません。だからこそ私は、部落問題をはじめとするさまざまな人権問題について、まず正しく知って正しく理解することが大切だと思っています。正しく理解していることが、正しい判断につながり、偏見や思い込みにとらわれた心貧しい生き方をしない基礎になるものと考えています。

社会の温度で差別の「雪」を融かす

部落差別をはじめさまざまな形の人権侵害は、計り知れない重さでのしかかってきます。まるで雪中の竹のように、人々は耐えながら生きています。社会全体が「差別や人権侵害を許さない」という温度を少しでも上げることで、その雪を融かしてくれるものと思います。今は3月、雪を融かす春はもうそこまで来ています。

西条市公式YouTubeで人権啓発動画を公開しています

コロナ禍で各種イベントが中止となる中、啓発活動の歩みを止めないよう、「NPO法人プロジェクト2008」の皆さんが啓発動画を制作しました。今後も引き続き動画を作成し、市公式YouTubeにて公開する予定です。ぜひご覧いただき、人権について考えてみませんか。



～第1部～
西条市の人権問題



動画は
こちら▶

毎日開催 西条無料相談会

会場：渡邊社会保険労務士事務所（西条市小松町大頭甲37-2）
電話：0898-72-3502 携帯：090-4502-7161
相談員：渡邊省三

社会保険労務士、行政書士、宅地建物取引士、AFP2級技能士、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー
松山大学大学院法学研究科修士課程在籍

相談時間の制限はありませんので、お気軽にご相談ください。
※予約のご連絡をお願いいたします。

見つけよう「自分色」夢の色、きっとある。

個々に応じた個別指導 応援します

●時間を自由に使いたい人
●高校を中退してしまった人
●高校進学に迷っている人

転編入学は年度途中からでもOK!

資料請求 体験入学 受付中

新入生出願期間
2月18日(火) ~ 4月15日(金)

今治精華高等学校 西条学習センター
西条市神拝甲150-1 SICS 2F 0120-242-158

有料広告